

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

平成 19 年 29 週 (7 月 3 週 7/16 ~ 7/22)

(作成) 愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

注意する感染症

ヘルパンギーナ、手足口病は報告数の多い状態が継続

定点医療機関コメント

ヘルパンギーナ、カンピロバクター多数

全数把握感染症発生状況

結核の累計は 300 件 (14 週 ~ 29 週)

細菌性赤痢 1 件

腸管出血性大腸菌感染症 3 件すべて O157

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

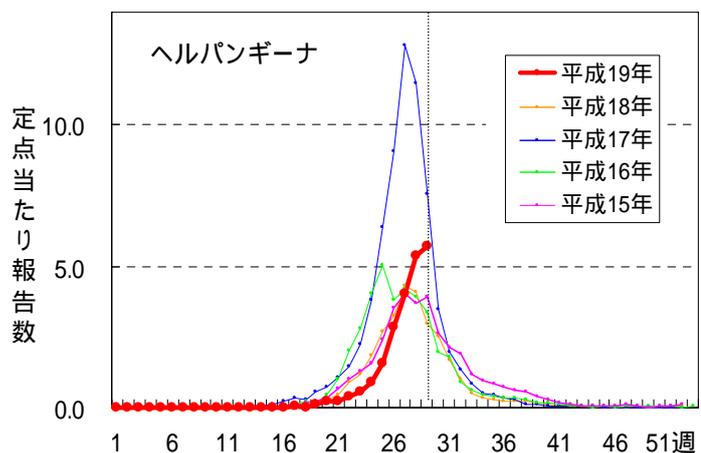
注意する感染症

1) ヘルパンギーナ

29 週の定点あたり患者報告数は 5.7 人 (6.0 人以上で警報発令) 前週比 1.1 倍 (975 人 1,041 人) です。

参考リンク「ヘルパンギーナ」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/herpangina.html>

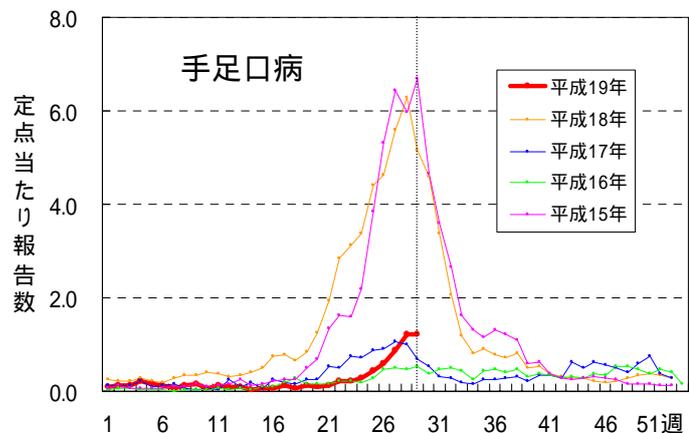


2) 手足口病

29 週の定点あたり患者報告数は 1.2 人 (5.0 人以上で警報発令) 前週比 1.0 倍 (222 人 220 人) です。

参考リンク「手足口病」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hfmd.html>



定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

手足口病が増えてきました。
【一宮市 あさのこどもクリニック】
水痘が流行。
【一宮市 後藤小児科医院】
病原性大腸菌
O1 4歳男1名
O78 2歳女1名
O114 8歳男1名
マイコプラズマ感染症 2名
【一宮市 城後小児科】
ヘルパンギーナが増加
【一宮市 平谷小児科】

ヘルパンギーナがはやっていますが、腹痛をきたすものがあります。解熱後に口腔内潰瘍がはじめてあらわれるものが目立ちます。
【犬山市 武内医院】
手足口病、ヘルパンギーナが多くみられています。
溶連菌感染症は減少しています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
ヘルパンギーナ、手足口病多発。
溶連菌感染症続発なるも減少傾向。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
2歳男 カンピロバクター
29歳女 病原大腸菌（O143）検出
ヘルパンギーナが増えて参りました。
【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

病原大腸菌（O20）2歳女
ヘルパンギーナが増えました。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
今週もヘルパンギーナ流行続いております。
その他溶連菌感染症、伝染性紅斑等。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
77歳男 カンピロバクター腸炎
【豊明市 豊明団地診療所】
伝染性紅斑が増えています。
【春日井市 春日井市民病院】
溶連菌感染症多数続いています。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
3歳女、アデノウイルス（+）
【春日井市 竹内医院】
無菌性髄膜炎の入院1名あり。
【小牧市 小牧市民病院】

ヘルパンギーナが増えましたが、例年よりは少ないようです。
【小牧市 志水こどもクリニック】
プール熱 2歳男
溶連菌が多いようです。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
単純ヘルペス性口内炎
マイコプラズマ肺炎 1名
【美浜町 厚生連知多厚生病院】
カンピロバクター腸炎 12歳女、11歳男の姉弟
病原性大腸菌O1検出 4歳女
【東海市 もしもしこどもクリニック】
病原性大腸菌O74（+）・ペロトキシン（-）
13歳女
ヘルパンギーナがひきつづき流行中
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

10歳男 サルモネラ
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
病原性大腸菌O1（+）2歳女、1歳男
カンピロバクター 11歳男
ヘルパンギーナは減少してきました。
無菌性髄膜炎1例あり
【岡崎市 花田こどもクリニック】
11か月男 病原性大腸菌O74V T（-）
5歳女 アデノウイルス感染症
ヘルパンギーナ目立ちます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
8歳男 病原性大腸菌O6（+）V T（-）
カンピロバクター
アデノ 1歳女
【岡崎市 にいのみ小児科】

カンピロバクター 7歳男
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
アデノ感染症 1名（2歳）
【刈谷市 田和小児科医院】
ヘルパンギーナ 目立ちます。
【碧南市 永井小児科クリニック】
ヘルパンギーナが多い
多形滲出性紅斑 2名
【知立市 宮谷クリニック】
ヘルパンギーナが増えてきました。
伝染性紅斑は一家族です。
【三好町 三好町民病院】
手足口病が増加
【西尾市 やすい小児科】

東三河地区

4歳女 カンピロバクター腸炎
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
6歳男 アデノ扁桃炎
【豊橋市 医療法人野村小児科】

流行性疾患特になし
【豊川市 豊川市民病院】
1~4歳児でヘルパンギーナ多い。
【豊川市 ささき小児科】

一 ～ 三類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

< 関連リンク > 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun070615.pdf>)

結核 (二類感染症)

| 報告保健所 | 29週報告数 | | 累計(2007年14週～29週) | |
|-------|--------|-----------------|------------------|-----------------|
| | | (喀痰塗抹検査陽性者数・再掲) | | (喀痰塗抹検査陽性者数・再掲) |
| 豊田市 | 1 | 1 | 33 | 9 |
| 豊橋市 | | | 9 | 2 |
| 岡崎市 | | | 19 | 12 |
| 一宮 | 4 | 1 | 31 | 11 |
| 瀬戸 | | | 27 | 12 |
| 半田 | | | 13 | 5 |
| 春日井 | 3 | 1 | 42 | 6 |
| 豊川 | | | 12 | 8 |
| 津島 | | | 24 | 10 |
| 西尾 | | | 12 | 9 |
| 江南 | 2 | 2 | 18 | 9 |
| 新城 | 2 | | 3 | |
| 知多 | | | 24 | 11 |
| 師勝 | | | 9 | 3 |
| 衣浦東部 | | | 24 | 7 |
| 合計 | 12 | 5 | 300 | 114 |

細菌性赤痢 (三類感染症)

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 発病月日 | 初診月日 | 診定月日 | 備考 |
|----|-------|----|----|------|------|------|----------------|
| 1 | 豊田市 | 27 | 男 | 7/8 | 7/9 | 7/12 | 推定感染地域; インドネシア |

腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 発病月日 | 初診月日 | 診定月日 | 備考 |
|----|-------|----|----|------|------|------|------------------------------|
| 1 | 豊田市 | 26 | 女 | 7/4 | 7/9 | 7/12 | O157、VT2(+) |
| 2 | 豊川 | 19 | 女 | 7/14 | 7/16 | 7/19 | O157、VT1・VT2(+) |
| 3 | 江南 | 42 | 女 | -/- | 7/13 | 7/18 | O157、VT2(+) < 無症状病原体保有者 > |

四類・五類(全数把握)感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

後天性免疫不全症候群 (五類感染症)

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 感染経路 | 感染地域 | 備考 |
|----|-------|----|----|------|----------|--------|----|
| 1 | 豊川 | 42 | 男 | AIDS | 性的接触(推定) | 国内(推定) | |

梅毒 (五類感染症)

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 感染経路 | 感染地域 | 備考 |
|----|-------|----|----|------|----------|--------|--------|
| 1 | 豊田市 | 33 | 男 | 早期顕症 | 性的接触(推定) | 国内(推定) | 28週報告分 |
| 2 | 豊田市 | 36 | 男 | 早期顕症 | 性的接触(推定) | 国内(推定) | 28週報告分 |

